

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	手術を受ける膵癌・膵癌疑い患者の手術前後栄養状態とADLの関連について
研究責任者	草間 直美
研究機関名	日本赤十字社医療センター 看護部
研究目的と意義	膵癌・膵癌疑いの患者さんは術前の栄養状態が悪いと言われています。術前からの栄養状態の把握や改善が生存率の影響すると言われています。今回手術を受ける膵癌・膵癌疑い患者の栄養状態と転機に関連について調査し、早期に栄養介入が必要な患者を抽出でき介入することで、術後の患者さんの栄養状態、QOLの向上やサルコペニア予防になることが期待されます。
研究方法	●方法 <u>2018年1月1日～2021年5月31日までの術前サルコペニア評価をうけ、膵癌、膵癌疑いで手術をうけた患者さんが対象です。電子カルテより情報収集をおこない後方視的観察研究をします。</u> ●解析計画の概要 主要評価項目：膵癌・膵癌疑いの患者の栄養状態 検討項目：リスク因子の抽出(単変量解析・多変量解析) 今後の予防の適応と方法と有効性についての検討 ●個人情報の管理 データ収集の際には患者さん個人を特定しうる情報(個人情報)は院内で厳重に管理いたします。個人が特定されないよう連結可能匿名化にしたうえでファイルはパスワードをかけて管理いたします。この研究の成果は、学会や医学雑誌などに発表する予定ですが、研究対象者となった方を特定できる個人情報は利用しません。この研究は当センターの倫理委員会の承認を得ており、患者さんの権利が守られる事を約束します。 研究参加に同意されない方は下記までご連絡お願い致します。参加希望されない事により不利益は生じることはありません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 看護部 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：草間 直美 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604